

令和4年12月27日  
独立行政法人福祉医療機構  
経営サポートセンター長 坪井 七夫  
経営サポートセンター コンサルティンググループ  
グループリーダー 菅野 雅之  
担当 下鳥 (電話) 03-3438-0236  
(FAX) 03-3438-0371

## 2021年度(令和3年度)決算

### 老人デイサービス(通所介護・認知症対応型通所介護)の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2021年度(令和3年度)決算に基づく老人デイサービス(通所介護・認知症対応型通所介護)の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiga-tabid-1976/>

#### 1. 調査の概要

- |       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| ■調査時点 | 毎年1回(決算データ)                     |
| ■集計施設 | 通所介護(5,681施設)、認知症対応型通所介護(540施設) |
| ■調査目的 | 機構融資先の債権管理の一環                   |

※経営分析参考指標(2021年度決算分)(有料)の頒布については、現在予約申込受付中です。

#### 2. 2021年度決算の概要

##### <通所介護>

- 通所介護全体の利用率は70.0%と前年度より1.4ポイント上昇した。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は9,221円と昨年度より192円低下した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は1.5%と前年度より1.3ポイント低下し、赤字施設(経常増減差額が0未満)の割合は46.5%と前年度より4.6ポイント上昇した。
- 事業形態別のサービス活動収益対サービス活動増減差額比率は、地域密着型2.3%(前年度比0.4ポイント低下)、通常規模型0.7%(前年度比1.3ポイント低下)、大規模型(I)4.7%(前年度比2.5ポイント低下)、大規模型(II)4.8%(前年度比1.4ポイント低下)となり、すべての事業形態別で赤字施設の割合が上昇した。

##### <認知症対応型通所介護>

- 利用率は63.5%と前年度から横ばいだった。
- 利用者1人1日当たりサービス活動収益は13,062円と前年度より471円低下した。
- サービス活動収益対人件費率は70.6%と前年度から4.3ポイント上昇した。
- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は5.3%と前年度より6.2ポイント低下し、赤字施設の割合は36.9%と前年度より4.6ポイント上昇した。

以上